

平成23年度 第2回市長タウンミーティング議事録

と き：平成23年10月8日(土)
午後2時～3時30分
ところ：南公民館
参加者：36人

○市長あいさつ

(市長より、これからのまちづくりについての説明が行われました。)

○意見交換

質問(男性)

南公民館前の景観道路には、43灯ほどフットライトがついているが、球切れして交換を市にお願いしても、交換するまでに1週間ほどかかる。市と電気業者との契約もあるだろうが、暗い状態を長い間放置できないので、町会が灯りの交換をするようにできないだろうか。

回答(市長)

南町の景観道路のフットライトの電灯の交換を町会として行えないか、というご提案ですが、いま、蕨市では市民の皆さんとの協働によるまちづくりを進めているところであり、大変ありがたいお話です。実際に、電球の交換を町会の皆さんにお願いできるのかどうかは、担当課に確認しないとお答えできませんが、「自分たちで出来ることは自分たちで行おう」という気持ちはとても大切であり、これからも、そういった思いを活かせるまちづくりを進めて行きたいと思えます。

※道路公園課より：フットライトの玉切れ等を行う際は、電気の配電盤や配線等に留意しなければならず、電気工事士の資格がないとフットライトの玉切れ交換等はできないことになっておりますことから、これまでどおり市で対応してまいりたいと考えております。

また、今後は玉切れ等の交換が迅速にできるよう電気会社に連絡したいと存じます。

質問(女性)

8月26日の大雨の際は、南小学校の校庭から周辺道路まで海のようになり、

私の家も床下浸水しました。水害対策はどのように進めていくのでしょうか。

回答（市長）

8月26日の集中豪雨は、関東甲信地方の各地でも甚大な被害をもたらしており、蕨市内においても、南町地区にとどまらず、市内全域で、床上・床下浸水、道路冠水などの被害がありました。

これは、近年のゲリラ豪雨と呼ばれる集中豪雨によって、都市部の下水処理能力（一時間に50ミリ）を大きく超える雨が降ることにより、雨水が下水管からあふれ出し、浸水被害をもたらすものです。実際、8月26日には午後3時からの1時間で79.5ミリと言う猛烈な雨が降りました。

雨水の処理能力を高めるためには、雨水を放流している緑川の拡幅が必要で、所管する埼玉県には緑川の拡幅計画がありますが、沿線には家屋も密集しており、実際には難しいようです。

そこで、対策としては、雨水の下水管への流入をなるべく抑制することが必要であり、蕨市では、家の建て替えの際に、雨水を地面に浸透させる浸透柵の設置をお願いしたり、雨水貯留施設の設置に補助金を出すなど、地道な努力を進めていますが、効果が出るには長い期間を要します。また、降った雨を一時的に貯留させるため、市内で最も浸水被害の多い北町地区のわらび公園地下に容量5300立方メートルの雨水調整池を設置する工事を今年度から3ヵ年事業としてスタートさせました。総事業費は7億円を超える大事業ですが、ゲリラ豪雨には効果が高いと考えています。

さらに、応急的な措置になりますが、市役所として、浸水地域への土嚢の配置も行っています。道路冠水は起きても住宅への浸水はある程度防げる効果はあると思います。台風などで大雨が予想される場合は、あらかじめ、土嚢を配置することも可能ですので、必要な方は、市役所道路公園課にご連絡いただければと思います。

質問（男性）

震災に備えて市では、食料などどのくらい備蓄をしているのでしょうか。また、非常食には賞味期限もあると思いますが、管理や処分はどのように行っていますか。我々の町会でも、独自に防災倉庫を設けて備蓄を行っていますが、市で備蓄している物と重複しない方が効果的だと思いますので、市の備蓄状況など教えてください。もう1点は、市で備蓄品を配る際、職員が地域に届けてくれるのか、あるいは我々が規定の場所に取りに行くのか、防災マニュアルについて教えていただけると、災害時の混乱が避けられますのでお願いします。

回答（市長）

災害時の食料の備蓄については、これまで乾パンを整備してきましたが、食べにくいとの声もあったため、現在は、より食べやすく、保存性もあるクラッカーを備蓄しています。賞味期限が切れたものは廃棄することになりますが、期限前に、町会の防災訓練などがあれば、提供することも行っています。また、最近では、サバイバルフーズと言って、賞味期限が十数年と長く、シチューなど柔らかいものが食べられる食糧の備蓄にも力を入れています。コストは高いですが、賞味期限がはるかに長いことを考えれば効果的です。

次に、以上の備蓄品は、すでに市が購入したもので、市の防災倉庫に備蓄してあります。備蓄品の一覧は、必要であれば、町会の皆さんにお示しできます。災害時には、蕨市の職員が、これらの備蓄品を各避難所などに届ける事になりますが、大きな災害時などは、人手が足りなくなることが予想されるため、東日本大震災を受けて、現在、見直しを行っている市職員の初動マニュアルや避難所の開設マニュアルなどの中で、更に、その手順を整備して行きたいと思えます。また、その中では、自主防災組織の皆さんのご協力もお願いしたいと思えます。

また、蕨市では、市内の医師会や薬剤師会、あるいはレンタル業者などと、災害時の協力についての協定を締結していますが、今後は、食料についても、市が備蓄するだけでなく、市内の大手スーパーなどに働きかけ、災害時に、食料の提供をお願いできるような協定を締結できればと思っています。

質問（男性）

蕨駅東口は、タバコの匂いがきつくて困っています。分煙室を設置してもらえないでしょうか。

回答（市長）

蕨駅周辺は、歩きたばこ禁止区域に指定しており、東西口ともに、駅前に分煙のための喫煙スペースを設けています。東口のたばこの匂いについてですが、私もたばこを吸いませんので、お気持ちは分かりますが、分煙のためのスペースは、JR東日本の敷地内に設けており、また、囲いをつくったとしても、外部に煙が出ることは避けられないため、難しい課題であると思えます。市民の皆さんから、そういった声があったことは、しっかりと受け止めておきたいと思えます。

質問（女性）

学校支援員を務めている者です。第一中学校のトイレが臭いです。ひどいと

きに廊下まで匂いがこもっています。改修をお願いします。

もう1点は、学区が選択制になっている現在、学校の統廃合についてどのようにお考えでしょうか。学校数が多いと、そのぶん管理費がかかると思います。

回答（市長）

1点目の学校のトイレについては、私も、現場を見ていますので、改修の必要性は認識していますが、限られた財源の中で、現在、学校の耐震化やエアコン整備など、子ども達の安全や健康にかかわる施策を優先して進めているところであり、それらの進捗や財政状況なども踏まえながら、検討していくことになると思います。現在は、学校において、換気や清掃などで工夫しながら対応してもらっています。

2点目の学校の統廃合については、確かに、蕨市では、多いときに比べて児童の数は大幅に減少していますが、学校の標準規模については、文部科学省が定めており、それによると、一つの学校でクラス数が12から18クラスを標準規模としており、蕨市では、7つの小学校全てが標準規模となっています。また、児童の数が減少傾向にあるとは言え、当面は、標準規模が継続することが見込まれており、すぐに学校の統廃合を行わなければならない状況ではないと考えています。しかしながら、将来的な子どもの数や学校の老朽化による改築の必要性など、様々な角度から、検討する必要があると考えています。また、もし、将来、統廃合が必要になった場合、学校はコミュニティの拠点でもありますから、地域の皆さんともよく話し合っ、丁寧に進めていく必要があると考えています。

質問（女性）

東日本大震災のときには、液状化の被害が話題になりました。蕨は昔は田んぼや沼地が多かったが、液状化の心配はないのでしょうか。

回答（市長）

東日本大震災では、千葉県のパ安市や埼玉県内でも久喜市など液状化による大きな被害がありました。蕨市内では、幸い、液状化による被害はありませんでしたが、2年前に作成し、全世帯に配布した地震ハザードマップに、液状化マップを掲載してありますので、ぜひ、ご覧いただければと思います。また、今回の大震災を受けて、国や県においても、液状化の調査や対策の検討を進めていくことになると思いますので、蕨市でも、それらを踏まえて、更に検討することになると思います。なお、家の建て替えなどの予定がある場合は、液状化の対策について、業者に相談していただければと思います。

質問（女性）

東日本大震災のとき、南公民館に避難しようとしたのですが、下蕨公民館に行くように伝え聞きました。南公民館が最寄りなのになぜでしょうか。

回答（市長）

先ほどご紹介した地震ハザードマップにも掲載されていますが、ここ南公民館も避難所として指定していますので、災害時には、当然、南公民館に避難していただいで結構です。お尋ねの件は、3月11日の東日本大震災の際に、市内において、マンションの壁が崩れるなどして避難を必要とする住民がいたことから、蕨市として、宿泊を伴う避難の必要がある人数を把握した結果、宿泊を伴う避難所は一カ所で大丈夫と判断し、下蕨公民館に開設したものだと思います。避難所を開設した下蕨公民館には24時間職員を配置し、食料や毛布なども配置し、震災当日は35人が宿泊しました。

※ご質問いただきました内容に関して、担当課の確認など、その場でお答えできなかった内容を、加筆・修正して公開しています。